

～いけがみ歯科は、頑張るあなたを応援しています～



歯っぴ～通信

平成 22 年 12 月号 Vol.35

衛生士柴山の

歯っとする話 ～歯周病について③～

今回も歯周病と関係の深い誤嚥性肺炎と早産についてお話しますね。

まず、誤嚥性肺炎についてのお話です。口のなかの物質が誤って気道に入ってしまうと細菌が肺や気管支に感染して発生する病気です。特に高齢者や寝たきりの方に多くみられる病気です。お口の中の衛生状態と肺炎には深い関わりがあるので、お口の中を清潔に保つことが大切なんです。

次に、早産についてのお話です。歯周病による炎症物質が血液中に入ると低体重児出産や早産の原因になる確率があがってしまいます。母親が進行した歯周病にかかっていると低体重児出産する可能性が7倍以上になると言われているんですよ。

お口の中を清潔に保つことは、歯周病から歯を守るだけでなく、全身疾患から体を守ることに繋がるんですね。きちんと歯を磨いて、健康な毎日を送ってくださいね。

患者様の声～あなたの声を聞かせてください～

毎月、このスペースでは、治療後に寄せられた患者さまの声を掲載しています。フッソの後、歯ぐきのマッサージをしていただきました。はじめての経験で、ちょっとびっくりしましたが、とても気持ち良かったです。正直そこまでして頂けるとは思っていませんでした。ありがとうございました。
(岡山市：二宮己佐子さん)

もう12月がやってきたんですね！！

みなさん、こんにちは、いけがみ歯科クリニック院長の池上誠です。12月になりましたね。今月も患者様とのコミュニケーションのための【歯っぴ～通信】をお届けします。12月になると「一年経つのが早いなあ」と思うのですが、歳を負うごとに一年がとても早く感じてしまっています。今年も色んなことがありましたが、どんなことがあったか覚えていらっしゃいますか？サッカーのワールドカップや小惑星探査機の「はやぶさ」の帰還、消えた高齢者や猛暑などいろいろ思い起こせば一年間いろいろあったなあと思います。そのたびごとに、いろんなことを思い、考えさせられてきました。我が家には、子どももいるので、子どもの成長についてもいろんな場面で感じることができました。子どもって、きっかけさえあれば、わずかな間でもずいぶんと成長を思わせませよ。と同時に「自分はどうか？」と振り返ります。社会にでると自分の成長が実感できにくいと思いませんか？年の瀬のあわただしさもある時期ですが、この一年を振り返って、ご自身の成長を確認してみたいですか？

院長 池上誠

噛み合わせのお話

先日、東京ステーションカンファレンスという会場にて咬合関連性頭痛研究会の発足記念講演会が開催されました。噛み合わせが原因とされる頭痛について長年研究されてきた中村昭二先生の講演を始め、獨協大学の神経内科の平田教授の頭痛に関する講演を聴く事が出来ました。日本人の3～4人に1人(約3000万人)が「頭痛持ち」で鎮痛薬が手放せない方が多いみたいです。私自身は、頭痛で困ったことがないので今回のお話を聞くまでは、頭痛で苦しんでる方の気持ちが理解できていませんでした。ただ今回、歯科の分野からも頭痛解消につながる治療・すこしでも楽にさせてあげることが出来る可能性を知り、それはとても素晴らしいことだと思いました。国際頭痛学会でも頭痛と噛み合わせの関連性が報告されています。まだまだ、研究段階ですが、歯科医という立場で、医科と歯科の共同研究での総合医療化に役立てるように、日頃の治療にあたりたいと思います。

〒700-0827
岡山市平和町6-27
WAKAビル2F
発行：池上 誠



歯科・口腔外科・小児歯科・
レーザー治療・予防歯科・
インプラント・ホワイトニング
西川沿い・岡山駅から10分
いけがみ歯科クリニック
(086)237-7731